



2022年7月12日

株式会社 阿波銀行

株式会社坂本林業の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社坂本林業（代表取締役 坂本 登、本社：徳島県海部郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社坂本林業
所在地	徳島県海部郡美波町北河内字北分 239 番地
代表者	坂本 登
業種	農林業
設立	2012年11月1日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年7月12日



## 株式会社坂本林業 代表取締役 坂本 登

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のため 全社員へ安全衛生に関する様々な機会を提供	①(1)大径木の伐採、高所での特殊伐採等危険な作業、高度な技術が伴う作業等の社内規程の整備 (2)林業技師・森林施業プランナー等の資格取得、林野庁主催の機械研修受講の推奨を継続		
			②(1)2025年までに社内規程整備 (2)全社員の資格取得を励行		
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、 自社で排出する廃棄物削減	① 小径木、間伐材、支障木等の未利用資源を木質チップに加工し資源リサイクルの促進		
			② 2025年までにリサイクル量20%増加（2021年対比）		
社会・経済	教育への貢献	自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動	① 山の役割、森林施業の必要性、人や環境に対する恩恵等について、小学校で森林学習を提供		
			② 毎年1校実施		
経済	経営理念・目標の発信、浸透	自社の事業方針について全社員へ理解浸透	① 経営理念のHP上での公開		
			② 2023年中に実施		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。